

科目名	入門ビジネス英語
科目名(英訳)	Introduction to Business English
科目ナンバー	BS139A03
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	伊藤 佳世
単位数	2
開講学年	2年
開講セメスター	春期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択: BS
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	【春学期】 伊藤 佳世: 金1-2
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	グローバル社会でビジネスパーソンとして活躍するための英語力をつける科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ○ ②: ○
身につく基礎力 / 身につく汎用力	コミュニケーション力 傾聴・受信力 / 豊かな教養 思考力

授業の主旨 (概要)	ビジネスに関する英語実務を实践するために必要な知識及び技術の習得をねらいとし、国際理解を深めると共に、国際社会においてビジネス英語を活用する能力を高める	
具体的 達成目標	本講義は講義と実務により構成する。 1. 国際化とコミュニケーションでは、ビジネスにおける国際化の進展に触れると共に、英語によるコミュニケーションの異議や役割を理解する。日本文化や他国の文化について幅広い視野から理解し、国際協調の精神を育成することができる 2. 海外での会話では、海外における一般的日常生活等について触れると共に、基本的な会話を修得することができる 3. ビジネスの会話では、ビジネスの諸活動における外国人との対応、商取引に関する打ち合わせ、会議形式、海外出張手続きについて触れると共に基本的な会話を修得する。なお、商慣習の違いについても学ぶことができる。 4. ビジネス文書: ビジネスレター・取引・電子メール等のビジネス活動に関する英文書の読解及び作成並びに電子メールによる英文書の受信及び発信を修得することができる 5. 国際交渉: 国際交渉の基礎を学ぶと共に国際交渉で必要となる基本的な言葉を身につけると共に、実際に模擬的な交渉を行うことで、そのノウハウを身につけることができる 6. 発表: 英語で発表する方法について学ぶと共に、実際に発表を行いながらそのノウハウを身につけることができる	
	1	【内容】 オリエンテーション 【授業外学習】 自己紹介 産業、職種の選定
	2	【内容】 国際化とコミュニケーション1 国際化の進展とビジネス 【授業外学習】 製品とサービスの学習
	3	【内容】 国際化とコミュニケーション2 国際ビジネスとコミュニケーション 【授業外学習】 コミュニケーション戦略策定
	4	【内容】 海外での会話 【授業外学習】 日常英語の学習
	5	【内容】 ビジネス会話1 外国人との応対 【授業外学習】 ビジネス英語の学習

授業計画	6	【内容】	ビジネス会話2商談と会議(WEB会議も含む)
		【授業外学習】	会議用英語の学習
	7	【内容】	ビジネス会話3出張と旅行
		【授業外学習】	日常英語の学習
	8	【内容】	ビジネス文書1ビジネスレター
		【授業外学習】	ビジネスレター作成
	9	【内容】	ビジネス文書2貿易取引とビジネス文書
		【授業外学習】	貿易実務の学習
	10	【内容】	ビジネス文書3電子メールの利用
		【授業外学習】	ビジネスメール作成
	11	【内容】	国際交渉(基礎)
		【授業外学習】	交渉戦略の学習
	12	【内容】	国際交渉(実践編)
		【授業外学習】	交渉実践
	13	【内容】	プレゼンテーション(基礎)
		【授業外学習】	発表資料作成
	14	【内容】	プレゼンテーション(実践編)
		【授業外学習】	発表資料作成
	15	【内容】	プレゼンテーション(実践編)
		【授業外学習】	発表資料作成
授業方法	講義と実践で構成する。講義部分では英語表現等の説明を行う。履修者は講義に基づき実践を行う。提出された課題についてはCourse Powerにコメントを提示します。		
成績の評価方法	小課題、発表実施、質疑応答		
成績の評価基準	小課題30点、発表実施50点、質疑応答 20点 60点以上で合格とする。		
教科書			
参考文献			
備考			
関連ホームページ			
メールアドレス	伊藤 佳世 kayoito@fsc.chubu.ac.jp		
オフィスアワー			